

ご存知ですか？

バイオディーゼル燃料に軽油引取税が課税される場合があります。

バイオディーゼル燃料（BDF）とは？

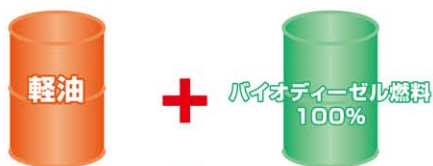
主に菜種油、大豆油、パーム油等の植物油を化学処理して製造される燃料のことをいいます。

最近、事業所や家庭から出る天ぷら油などの廃食油を原料として、車の燃料を作る仕組みが話題になっていますが、これもバイオディーゼル燃料のひとつです。

バイオディーゼル燃料は、軽油と比較して二酸化炭素の排出量が少なく、また硫黄酸化物がほとんど排出されないなど、環境にやさしい燃料として注目されています。



BDF100% は、「軽油引取税」が課税されません。



軽油にバイオディーゼル燃料を混合したもの

混合されたBDFを自動車の内燃機関の燃料として販売・使用するときは、「軽油引取税」が課税されます。

※揮発油等の品質の確保等に関する法律によって、BDFの混和は5%までと定められています。

注意

「バイオディーゼル燃料」という言葉に惑わされないで！

「バイオディーゼル燃料です。」と称して、不正軽油を販売するような事例が、全国的に発生しています。注意してください。